

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2022年
9月5日(月)
第178号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

今年の前半は、新型コロナの感染状況がやや緩和し、各単組での新人歓迎活動を積極的に行うことが出来ました。 その中で世田谷区、目黒区の様子をお伝えいたします！

★ 世田谷区職労保育園分会 **新人歓迎会ー学びと交流を中心に**

今年度の新入職員は、保育士・調理・看護師合わせて42名の採用でした。

コロナ禍に入ってから対面での新人歓迎会は行っていませんが、若い保育士の学びの場を少し交流も交えながら出来ればと、昨年度よりzoomで保育学習会を開催しています。講師は、昨年度・今年度とも北海道大学の川田学先生をお招きしています。

今年度は『子どもの視点から「発達」を考える～保育の中の「育ち」につなぐ～』と題して、講演していただきました。

講演では、人間の発達は波のように寄せてはかえす。うまくいくこと、いかないことを繰り返しながらゆっくりと発達していくんだということ、「はらぺこあおむし」の絵本やベビーシエーマの話などを交えながら話していただきました。

途中2回ほどブレイクアウトルームでグループ交流も行い、終了後のアンケートでは、「講演の中身もためになり、同期との交流も持てて楽しかった。」という感想が複数寄せられました。

保育の内容の学習でしたが、看護師や調理職員の新人さんも参加してくれて、ともに学んでいくことが出来ました。

講演に加え、ささやかなプレゼント（高級ボールペン）もあり、これも好評でした。

先の見えないコロナ禍ですが、どのような形でも今後も新入職員歓迎会は開催していく予定です。



★ 目黒区職労保育園支部 **3年ぶりに新人歓迎会を開催しました！！**

「保育課の集合研修が始まったぞ。よし！今なら組合でも新人歓迎会ができる！」と、このタイミングで、6月23日（木）区内の会議室にて歓迎会を行ないました。

当日は、コロナ禍で歓迎会の出来なかった2021年度採用の5名、2022年度採用の14名（2020年度は保育士の採用がなかった）、保育園支部執行部から7名が参加して開催しました。

例年のような“交流メインの歓迎会”はできませんでしたが、「組合とは」「要求実現を勝ち取ったもの」等これまでの組合の活動内容や、「福利厚生」「家賃補助」等これからの生活に生かすことができる基礎知識を、支部役員が伝えたり機関紙を配布して、組合活動に興味関心を持ってもらうことができました。



また「新人名前ビンゴ大会」では、自分の名前を呼ばれた順に、簡単な自己アピールをしてもらい、「ジャニ推し」「旅行好き」など、趣味が同じだとわかると、歓声が上がり盛り上がりました。

今回、新人全員の参加はかないませんでした。今後また機会を作り「交流したいな～」と感じました。

閉会后、参加者全員と支部長でLINE交換を行い、「21年22年保育の会グループ」を作成すると、さっそく「より組合の理解を深めることができた」「久しぶりに同期と会うことができた」「話したことのない同期や先輩と話すことが出来、有意義な会だった」「素敵な会をありがとうございました」「昇任試験や、人事異動について詳しく知ることができた」など、メッセージが送られてきました。歓迎会開催を決断して、良かったと感じる時間でした。

「組合はみんなを歓迎しているよ」「抱く希望や不安に寄り添っていくよ」「みんなと一緒に働き続けられる職場を作っていきたいな」そんなメッセージを、これからも機会を見つけ、発信していきたいと思います。

9月21日・再開！！

いろいろな単組から参加しています。

交流もするよ！



2022年度 保育を楽しむための連続講座

めざすは、

子どもも大人もおもしろがる保育

講師：高橋 光幸氏

【Zoom】

ID：826 9109 3315

Pass：493899

ご参加の方はZoomアプリをインストールの上、上記のQRコードまたはID・パスワードを入力してお入りください

<日程>

第1回 ~~6月15日(水)~~ 終了

第2回 ~~7月20日(水)~~ 終了

第3回 9月21日(水)

第4回 10月19日(水)

第5回 11月16日(水)

各日 19:00 ~ 20:30 (予定)

昨年度も好評を博した保育を楽しむための連続講座。今年度のテーマは「めざすは、子どもも大人もおもしろがる保育」です。

各回で、保育の歴史や情勢についても触れながら、文字通り「おもしろがる」保育の在り方を、考えあいます！たくさんの方のご参加をお待ちしています！